

子

産前産後の
子育てを
応援します

子育て世代包括支援センター 産前産後の支援事業

子育て世代包括支援センターは、切れ目ない支援をするため保健予防課、碑文谷保健センター、子育て支援課が連携して子育てをサポートする窓口です。

〒碑文谷保健センター保健相談係
(☎3711-6447、FAX5722-9330)

赤ちゃんが
できたら

専門職による妊婦面接
ゆりかご・めぐろ



妊娠中の健康相談や利用できるサービスの情報提供、妊娠中から産後まで継続して相談できる地区担当保健師の紹介などを行います。妊娠届を提出後、申し込みできます。詳細は、区HP(コード①)をご覧ください。オンラインでの面接もご相談ください(要件あり)。



面接後

育児用品カタログギフト
をプレゼントします

デジタルブック(右写真)から、欲しい育児用品を選ぶことができます。



赤ちゃんが
生まれたら

ママと赤ちゃんのための
産後ケア



3タイプ(有料。住民税非課税世帯は①②半額・③無料、生活保護世帯はいずれも無料)あり、利用には要件があります。申し込み方法など詳細は、区HP(コード②～④)をご覧ください。

①宿泊型(コード②)

宿泊しながら助産師の育児指導やケアが受けられます。出産後60日以内に利用できます。



②訪問型(コード③)

自宅で助産師の乳房ケアや育児相談が受けられます。出産後1年未満に利用できます。



③通所(集団)型(コード④)

助産師による体のケアや育児講話ほか、参加者同士で交流ができます。出産後5カ月未満に利用できます。



妊娠から子育て期にわたって
相談できます

保健師・助産師・栄養士などの専門職による相談や、育児相談なども行っています。ご利用ください。

妊娠・出産・子どもの健康に関することは

保健予防課保健相談係(総合庁舎本館3階、☎5722-9504、FAX5722-9508)
碑文谷保健センター保健相談係(碑文谷4-16-18、☎3711-6447、FAX5722-9330)
※居住地により管轄が異なります。詳細は区HP(コード⑤)をご覧ください



子育てに関することは

子育て総合相談窓口(総合庁舎別館2階子育て支援課、☎3715-2641、FAX3715-7604)



ごみの?は
ボクにおまかせ

教えて!

ゴミラス

Q

宅配された品物を保護していた発泡スチロールや緩衝材はどのように捨てたらいいですか?



A

「プラスチック製容器や包装」として
資源の日に出してね。

発泡スチロールや気泡緩衝材(右写真)はプラマークがついていなくても「プラスチック製容器や包装」として、資源の日に出してね。野菜や果物のネットも同じだよ。



でも、汚れの落ちないものはリサイクルできないから「燃やすごみ」に出してね。
詳しくは区HP(コード⑥)を見てね。



区清掃リサイクル課計画普及係
(☎5722-9883、FAX5722-9573)

ごみに関するちょっとした疑問や質問をお寄せください

ハガキ・Eメールに、聞きたいこと、氏名(ニックネーム可)、年代を書いて、広報課区報係(〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、✉kohobosyu@city.meguro.tokyo.jp)へ。いただいた質問などから、ゴミラスが選んで回答します



3年度エコ・チャレンジ顕彰

区環境保全課環境計画係(☎5722-9356、FAX5722-9401)

省エネ・ごみ減量・リサイクルなど、環境負荷の低減や環境保全のために顕著な取り組みを行う区民・事業者・団体等を顕彰しています。
3年度は、次の1事業者・1団体を顕彰しました。



▲近隣公園でのごみ拾い

被顕彰者

株式会社BabyOne

顕彰理由

鷹番地区で小規模認可保育園を運営する傍ら、利用している地域の公園のごみ拾い活動を行い、区内の環境美化に大きく貢献している。

被顕彰者

東京工業大学総合安全管理部門
環境報告書作成ワーキンググループ



▲平成29年度に学内で開催した特別講演会
「未来につなぐ！わたしたちの暮らしと地球環境」

顕彰理由

環境月間の時期に、毎年、環境月間特別講演を無料で開催し、周辺住民への環境啓発活動に大きく貢献している。